



パンフレットのツアーNo. をクリック (タップ) すると、
該当ツアーの申し込み画面に移動できます。

古代史ファン垂涎の多数のスポット

世界遺産候補地 大湯環状列石—ストーンサークル

なぜこれが世界的に貴重な遺跡なのか?

- ①2つの環状列石を主体とする縄文時代後期(約4,000年前)の大規模な遺跡。
- ②環状列石を取り囲むように、掘立柱建物跡、土坑・貯蔵穴、遺物廃棄域が同心円状に配置。
- ③土器や石器などの日常品の出土から定住化を示す。
- ④祭りや祈りを象徴する道具(土偶など)が多く出土し社会構造や精神面の成熟を示す物証となる。
- ⑤環状列石は日時計や四季、太陽の運行を意識していたと考えられる。



世界遺産候補地 伊勢堂岱遺跡(いせどうだいいせき)

縄文時代後期後半(約4000年前)の大規模な祭祀場です。
 環状列石や配石遺構、掘立柱建物跡多くの祭り・祈りの施設が見つかっています。

ほったのさくあと
弘田柵跡
 平安時代初期に朝廷がこの地方の統一を進めるために造った役所跡。87万平方mの広大な敷地からは政庁跡や築地跡などの貴重な遺構が発掘されています。



続日本100名城 **秋田城跡**
 奈良～平安にかけて蝦夷(えみし)一掃羽国に置かれた大規模な地方官庁、「城柵官衙遺跡」(じょうさくかんがいせき)と呼ばれて、秋田城はその中で最も北に位置。



男鹿半島
 ユネスコ無形文化遺産「ナマハゲ」と絶景ドライブが楽しめます。



ナマハゲ48?

なぜ秋田美人?



秋田に美人が多いのも古代史と関係があります。



行かねえやつはいねが〜



■旅行期間 6月29日(火)～7月2日(金)4日間 ■ツアーNo.210707

■旅行代金 大人お一人様 **110,000円** (2名1室利用) *バスは同行者と相席 **120,000円** (1名1室利用) *バス席は2席確保

■食事 朝食3回・昼食3回 ※1日目の昼食と夕食は付いておりません。

■発着地と集合時間 伊丹空港 7:30頃 集合

- 1 伊丹空港発+全日空(ANA)にて秋田空港(午前着)=唐松神社 天日宮(秋田・物部氏)…中世の館「唐松城」=秋田市内(昼食)=**続日本100名城** 秋田城・歴史資料館(古代の城)=**日本100名城** 久保田城=秋田市内(17:30頃着)《泊》
 *久保田城の見学をせず秋田県立美術館(藤田嗣治の大壁画「秋田の行事」)も可能です。
- 2 秋田市内(08:30頃発)=伊勢堂岱遺跡・縄文館=小坂(昼食)=大湯環状列石(ストーンサークル館)=道の駅ふたつ(麻生遺跡・土器レプリカ)=秋田市内(17:30頃着)《泊》
- 3 秋田市内(08:30頃発)=**男鹿半島**=**続日本100名城** 脇本城(約400m・坂道・徒歩10分)=寒風山・展望台=入道崎(散策・昼食) =なまはげ館…伝承館…真山神社=秋田県立博物館=秋田市内(17:30頃着)《泊》
- 4 秋田市内(08:30頃発)=弘田柵跡(秋田県埋蔵文化財センター)=田沢湖(昼食)=御座石神社=角館(武家屋敷・散策)=秋田空港+全日空(ANA)にて伊丹空港(19時50分頃着)

※上記スケジュールは、交通・天候・その他事情により変更となる場合があります。

■ご案内 ■添乗員:同行(バスガイド乗務致します) ■最少催行人員:15名

《写真提供 一般社団法人秋田県観光連盟》

宿泊 ルートイングランティア秋田SPA RESORT

天然温泉入り放題! スーパー健康ランド併設&ラクラク3連泊

サウナや温泉三昧を楽しめます。観光名所や繁華街が近く久保田城も毎朝、散歩出来る抜群のロケーションを誇ります。

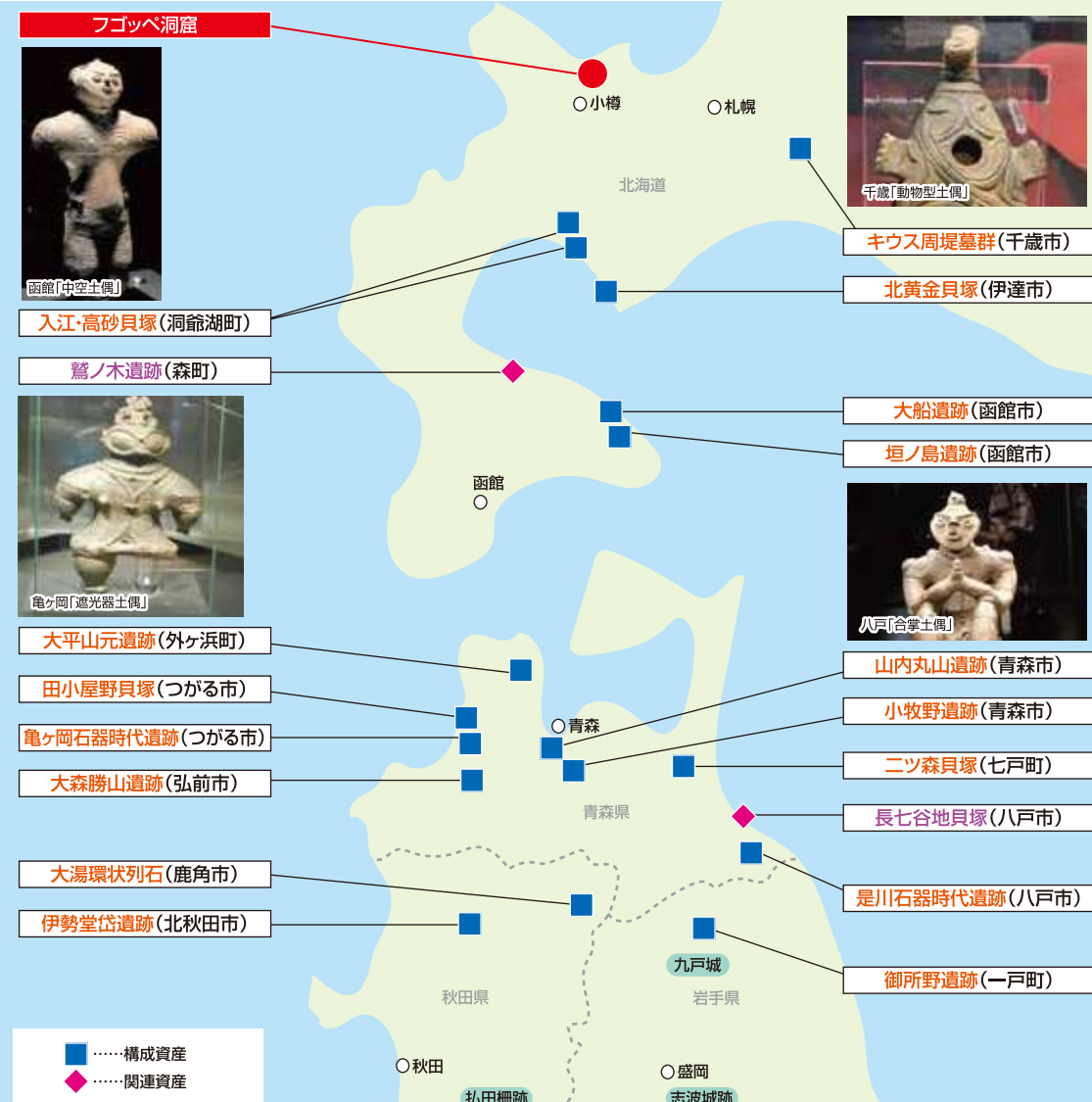


唐松神社 天日宮(秋田・物部氏)

境内にある天日宮(あめのひのみや)は、秋田物部氏が天地の神々を祀ったもの。



世遺産候補 「北海道・北東北の縄文遺跡群」JOMON JAPAN



—縄文王国「点と線」—

巨大ストーンサークルが神秘的な大湯環状列石を筆頭に4道県に所在する17カ所の縄文遺跡群。狩猟・漁労・採集を生業とし定住生活を達成。自然と人間が共生し約1万年もの長きにわたって営まれた高度に発達。

世界各地の同時代の農耕・牧畜とは異なる人類史にとって極めて稀な日本特有の先史時代の文化です。

また、環状列石に代表される儀礼や祭りの精神文化を持った成熟した社会を実証しています。

この本当の価値に気がついていないのは実は日本人だけでもありません。

まるで推理小説の様に伏線を張り秘められた古代の謎に迫ります。南海国際旅行だから出来ること…価値ある旅を創ります!



土偶と新潟の火焰型土器。この二つが謎を解明する!

| 縄文時代(時期区分) | 草創期 | 早期 | 前期 | 中期 | 後期 | 晩期 |
|------------|--------|--------|------|---------|-----------|--------|
| | 大平山元遺跡 | 三内丸山遺跡 | | 御処野遺跡 | 大湯環状列石 | 大森勝山遺跡 |
| | | 長七谷地貝塚 | 大船遺跡 | キウス周堤墓群 | 龍ヶ岡石器時代遺跡 | |

ツアープランナー
 加地 光広

魂を揺さぶる一枚の写真 「縄文王国への旅」

縄文遺跡を調べている際に一枚の衝撃的な写真に出会いました。それは秋田県の麻生遺跡から出土した土面(どめん)です。土面とは縄文後期に粘土で焼き上げた仮面のこと。

土偶と比べて圧倒的に出土数が少なく120点ほどしか発見されていません。

麻生遺跡の土面は長径14.7cm、大きな目と口、鼻筋の通った写実的な顔立ちで全体に装飾された文様。青森県の龍ヶ岡式土器との装飾関連も指摘されています。残念ながら本物は東京大学に預けられ一般公開はなく、地元の道の駅でレプリカを見る事しか出来ません。

さて、この土面はいったい何を意味するのか土偶と同じく本当の所はよく分かりませんが、古代への憧憬の根本は人それぞれだと思えます。

私の場合はヨーロッパ大陸東部の島嶼に佇む日本人の祖型とは何だったのかそれを空想することが発端だったのかも知れません。

昨年からは新しい感染症の蔓延で世界中が大混乱に陥りました。人類は戦争と疫病との闘いの歴史。頭では理解できても実生活にこれだけ影響を及ぼすと神頼みしか出来ないような気がします。この絶望的な苦しみの中に宗教や哲学的が生まれていったのでしょうか。もしかしたら、この土面もそうかも知れません。

お客様の御支援を頂けるなら知的好奇心を刺激する価値ある旅を創る。私に出来る事はそれだけです。

不要不急ではありませんが、
 が、まだまだ人生を楽しみたいという元氣な方は一緒に頂ければ幸いです。



お電話・FAX でのお申し込み・お問い合わせは

06-6644-7900

06-6644-6400

営業時間: 平日 9:30 ~ 17:30 (土日祝・年末年始を除く)